

令和5年3月1日

保護者様

吉岡町立吉岡中学校
校長 坂本 浩之

学校評価アンケート調査の集約結果について

保護者の皆様におかれましては、お忙しい中、学校評価アンケート調査にご協力を賜りましてありがとうございました。

集約結果は下記のとおりです。学校課題の改善に向けては、学校における手立ての見直しだけでなく、ご家庭や地域の力をお借りしながら進めていく面もあると思いますので、今後の教育活動の充実のために引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

記

設 問		達成度
1	吉岡中学校では、ICTの活用や学習プリントなど、先生が様々な方法で授業を工夫しているので、私にとって、学校の授業はわかりやすい。 【回答：生徒】	「そう思う」「まあまあそう思う」と回答した生徒の割合 89.5%
2	先生は、生徒の学習への頑張りを認めてくれる。 【回答：生徒】	「そう思う」「まあまあそう思う」と回答した生徒の割合 89.2%
3	私は、自主的に家庭学習に取り組んでいる。(自主学習だけでなく、塾や宿題、読書、タブレットPCを含む) 【回答：生徒】	「自主的に取り組んでいる」と回答した生徒の割合 67.4%
4	私は、学校や地域で、進んであいさつをしている。 【回答：生徒】	「そう思う」「まあまあそう思う」と回答した生徒の割合 89.3%
5	私は、時や場など、状況にふさわしい言葉づかいができて いる。 【回答：生徒】	「そう思う」「まあまあそう思う」と回答した生徒の割合 91.0%
6	吉岡中学校は楽しい。 【回答：生徒】	「そう思う」「まあまあそう思う」と回答した生徒の割合 89.5%
7	先生は、生徒の相談にのったり、いじめの未然防止や早期発見、解消などに取り組んだりしてくれる。 【回答：生徒】	「そう思う」「まあまあそう思う」と回答した生徒の割合 82.3%
8	私は、相手の嫌がることや傷つけることをしないようにしている。 【回答：生徒】	「そう思う」「まあまあそう思う」と回答した生徒の割合 96.2%
9	私は、学校のきまりや約束を守って生活している。 【回答：生徒】	「そう思う」「まあまあそう思う」と回答した生徒の割合 97.3%
10	私は、家族に感謝し、家族の役に立とうとしている。 【回答：生徒】	「そう思う」「まあまあそう思う」と回答した生徒の割合 94.1%

11	先生は、生徒がきまりを守って生活できるようにきちんと指導してくれている。 【回答：生徒】	「そう思う」「まあまあそう思う」と回答した生徒の割合 96.4%
12	私は、毎朝、朝食を食べている。 【回答：生徒】	「食べている」「まあまあ食べている」と回答した生徒の割合 95.2%
13	私は、毎日、6～9時間程度の睡眠時間がとれている。 【回答：生徒】	「とれている」「まあまあとれている」と回答した生徒の割合 92.5%
14	私は、日頃から運動をするようにしている。(自主的な運動だけでなく、部活動やクラブチームでの活動などを含む) 【回答：生徒】	「そう思う」「まあまあそう思う」と回答した生徒の割合 74.7%
15	私は、交通ルールを守って登下校している。【回答：生徒】	「そう思う」「まあまあそう思う」と回答した生徒の割合 99.1%
16	私は、将来やってみたい職業や興味のある職業について考えることがある。 【回答：生徒】	「ある」「ときどきある」と回答した生徒の割合 79.9%
17	吉岡中学校からの便りや保護者メール、ホームページ、授業参観、面談などによって、学校の取組やお子さんの様子がよくわかる。 【回答：保護者】	「そう思う」「まあまあそう思う」と回答した保護者の割合 89.2%
18	授業参観や学校行事、PTA活動などの機会があったときには参加している。 【回答：保護者】	「参加している」「できるだけ参加」と回答した保護者の割合 88.3%
19	学校は連絡や相談がしやすい雰囲気になっている。 【回答：保護者】	「そう思う」「まあまあそう思う」と回答した保護者の割合 88.4%
20	お子さんの所属している部活動は、ガイドラインに準じて適切に行われている。 【回答：保護者】	「そう思う」「まあまあそう思う」と回答した保護者の割合 87.7%
21	学校の施設や設備は、よく整備されており安全である。 【回答：保護者】	「そう思う」「まあまあそう思う」と回答した保護者の割合 88.4%
22	通学路の危険箇所や緊急時の安全対策（自然災害や不審者など）について、家庭内で話題にしている。 【回答：保護者】	「している」「ときどきしている」と回答した保護者の割合 76.5%
23	お子さんのよさや今後の目標、将来の夢や希望について、家庭内で話題にしている。 【回答：保護者】	「している」「ときどきしている」と回答した保護者の割合 90.4%

それぞれの設問項目で80%以上の達成度を目標として掲げております。

80%に届かなかったもの、また届いていても課題のあるものにつきましては、今後改善を図ってまいりたいと思います。

次ページ以降は、達成度が低かった項目への対応や、自由記述で寄せられたご意見等の一部をご紹介します。

【項目3】家庭学習について

吉岡中学校では、「吉中プライド」の名のもと、生徒の自主性・主体性を育む学校教育活動を進めているところです。学習においては「生徒が主体的に学びを調整する」授業作りを目指して、改善に取り組んでいます。

その一環として学校では、家庭学習に生徒が自主的に取り組むきっかけづくりとして、「ヨシびよんチャレンジ」を実施しています。これは、吉岡町の小中学校で導入されている「スタディサプリ」の中から、一定の範囲を設けて、その中から朝学習の時間に全員が同じ問題を解いて、その回答率をクラス対抗で競うものです。生徒は自分のクラスが上位になるよう、目的を持って自主的に学習に取り組んでいます。

次年度においてもこの取り組みを進めていくとともに、今後も生徒の自主的な学習をサポートするために工夫・改善を図っていきます。

【項目14】学校生活における運動について

現在の学校体育では、生徒自身が自分の運動スタイルや記録を振り返りながら、どのような運動が適切かを考え、友達の意見も参考に体力や運動技術の向上を目指す学習スタイルが取り入れられています。本校体育科では「運動量の確保」を教科における重要課題とし、様々な運動を様々なスタイルで授業に取り入れています。今後も「運動量の確保」について充実させていくとともに、次年度から動き出していく「部活動の休日地域移行」により運動の場の多様性を図り、生徒の日常的な運動機会の確保に努めていきたいと思っています。

【項目22】通学路の危険対策について

生徒の登下校の安全対策については、保護者の皆様にも大変お世話になっております。吉岡中学校では、毎年秋頃、警察関係者・国交省関係者・県土木関係部局・町土木関係部局、教育委員会、PTAを交え、通学路の危険箇所の一斉点検を行い、改善点を認識した上で、対応を協議しています。実際に「ポールが立つ」「白線を引き直す」等の工事が実施されています。しかしながら、広範囲にわたる通学路をすべて網羅的に改善していくことは難しい状況です。

生徒には日頃より、「交通ルールを守る」ことが自分の身を守ることであると教えています。お陰様で、本評価でも多くの生徒が交通ルールを遵守していることがわかりました。人口増が続く大型店の進出が続く吉岡町では、生徒の交通安全対策が重要課題となっています。保護者の皆様においても引き続き、生徒への声かけや通学路の確認等お願いいたします。

【自由記述より】

○施設設備について

<敷地内>

駐輪場の電気がついていないとのご指摘をいただきました。今年度より新設した敷地東側の駐輪場の電灯については、教育委員会とも相談し電灯の設置を進めます。

また、正門から3年生の下駄箱までの通路が暗いとのご指摘もいただきました。こちらは、他の場所も含め校内組織（学校安全部）による点検を行い、電灯の設置について要望していきます。

加えて、体育館から校舎へと降りていく外階段については、現在手すりがついている状態ですが、今後階段そのものに滑り止めが敷設できるかどうか、教育委員会と相談いたします。

<敷地外>

駐車場のラインについては、だいぶわかりづらくなっていることから、ラインの引き直しを教育委員会に要望していきます。

また、学校周辺や通学路が全体的に暗いとのご指摘をいただきました。学校周辺については学校組織（交通安全部）による調査を実施し、暗い場所を特定するとともに、町に要望をあげたいと思います。他お住まいの地域において、街灯が必要と感じた場合は、区長を通じて町に要望をあげていただければと思います。よろしく願いいたします。また、通学に関する要望については、次年度の通

学路点検で関係各機関に情報提供していきます。

○部活動について

土日の部活動や冬季の部活動終了時刻についてご意見をいただきました。吉岡中学校では、県のガイドラインを参考に「部活動ガイドライン（HPに掲載してありますのでご確認ください）」に基づいた部活動運営を行っております。そこでは土日どちらかを部活動なしにすることや、週2日の休養日を設けることを規定しています。大会・試合等の関係により土日の部活動が実施されることがありますが、あくまでも特別な場合です。今後地域移行とも関連させ、検討していきたいと思います。

また、冬季の部活動終了時刻については、現在校時表の変更による開始時刻の前倒し等、可能かどうか、調整できるかどうか検討しているところです。

○ICT機器の活用について

ICT機器の活用については、校内組織（ICT部会）を中心に活用を進めているところです。吉岡中学校では、生徒に貸与しているタブレットを、「生徒が学校生活を送る上での便利な道具」ととらえています。現在学年・学級や教科等の連絡は、タブレットをとおして行っているところです。また全体に係るような保護者の皆様への連絡については、「マメール」をとおして行っているところです。今後も引き続きデジタル化を進めてまいります。デジタルだけでは伝わりにくい部分もあります。お子様のことでご心配なことがあれば、まずは電話にてご一報いただければと考えております。

また、ホームページの学級のページについては、運用の見直しを図ってまいります。生徒の活躍の様子は随時トップページにも掲載していますのでご覧ください。令和5年度については、段階的に保護者の皆様の参観が可能な行事も増やす（コロナ以前に戻していく）予定でありますので、ぜひ学校に足をお運びください。

○校則について

校則についてご意見をいただいております。生徒が主体の校則づくりは今後も進めてまいります。令和5年度も「校則見直し委員会」は継続してまいりますので、いただいたご意見はそちらにあげさせていただきます。

また、かばんの重さについてご意見をいただいております。本校では「生徒の自主自立のための取組」を進めているところですが、普段持ち帰る教科書等についても、生徒が自主的に判断し持ち帰らせるようにしています。ご家庭への周知が不十分なことは学校として反省し、あらためて本紙面にてお知らせいたします。持ち帰りの物品についてご心配な方はぜひお子様と相談してください。

○その他

定期テストの内容等についてご意見をいただきました。意見の中に「言いづらい」とのご指摘をいただきましたが、ご不明な点、ご心配な点については、ぜひ学校にご相談ください。吉岡中学校は「地域とともにある学校づくり」を進めています。相談しやすい雰囲気づくりを含め、保護者・地域の皆様とともに生徒の支援を行ってまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

その他多くのご意見をいただきました。貴重なご意見をいただいたことに感謝申し上げます。いただいたご意見については、これを真摯に受け止め、それぞれ各校内組織において検討を進めているところです。今後も生徒の育ちにとってよりよい学校となるよう改善を進めてまいります。保護者の皆様には引き続きご理解ご協力をよろしくお願いいたします。